

2022 年度 新商品・新技術研究開発

事業計画書（記入例）

1. 応募要件チェックフォーム

「応募要件」5項目のうち、1つでも☑が入らない場合は、本助成事業の対象に該当しませんのでご注意ください

①本社が日本国内にある	<input checked="" type="checkbox"/>
②法人格を有する中小自転車企業である <small>※中小企業者の定義(中小企業庁出典): 資本金の額又は出資の総額が 3 億円以下の会社又は常時使用する従業員の数が 300 人以下の会社及び個人</small>	<input checked="" type="checkbox"/>
③中間報告(2022 年 5 月頃)・最終報告(2023 年 3 月頃)で改良品の提示ができる	<input checked="" type="checkbox"/>
④当事業計画書は「新商品・新技術研究開発委員会」での審議で使用されるほか、企画内容については当協会ホームページに掲載されること、また掲載の時点で「公知のもの」となることに同意する	<input checked="" type="checkbox"/>
⑤本研究開発に関する知的財産権等に係る問題が生じた場合、申請者が責任を持って対応することに同意する	<input checked="" type="checkbox"/>

(注)上記①～⑤全てに☑できない場合、申請することが出来ません。

2. 応募者の概要

法人格を明記して下さい

名称(商号または屋号)	一般財団法人 自転車産業振興協会										
名称(フリガナ)	イチザイ) ジテンシャサンギョウシンコウキョウカイ										
法人代表者役職	代表取締役										
法人代表者名	自転車 一郎										
担当者名と役職	氏名	自転車 二郎	役職	係長							
担当者のメールアドレス	kanda@jbpi.or.jp										
郵便番号	1	4	1	0	0	2	1				
本社所在地	東京都品川区上大崎3-3-1 自転車総合ビル4階										
電話番号	03-6409-6921		FAX番号	03-6409-6868							
ホームページURL	http://www.jbpi.or.jp/										
資本金・出資金	100万円		従業員数	100人							
主要製造品目	自転車用サスペンションシステム										
創業・設立日(西暦)	1	9	5	0	年	0	1	月	0	1	日

(注)「応募者の概要」に記載された内容が審査に影響することはありません

3. 事業計画の概要

申請する品名	電動調整サスペンションシステム											
型 式	SUSP2022-JBPI											
事業予算(円)	1,033,480 円	2023 年 2 月末までの完了が条件となります										
事業完了予定日	2023 年 1 月 15 日											
知的財産権(特許等)	名 称	電動コイル調整システム 001										
	特許出願中(予定)	2	0	2	3	年	0	5	月	0	1	日
	特許取得済					年			月			日

出願中の場合、取得予定日を記入して下さい

4. 事業計画の詳細

1. コンセプト	走行路の状況に応じて、手元の電動スイッチでサスペンションのストロークを調整することができる。サスペンションの硬さは 10 段階で調整が可能。											
2. 改良のポイント	従来品は手でサスペンションのストローク調整を行っていたが、改良品は手元の電動スイッチを使って親指1本で簡単に調整が可能。 また新型油圧可変モーターを採用することで、ライダーにストレスなくタイムレスでストローク量の調整が可能。											
3. 安全性のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO/XXXX 及び JIS/XXXX に適合予定 (2022 年 10 月頃、車両検査協会東京検査所で試験実施予定) ・弊社テストライダーによる一般道での合計 XXXkm以上の検証試験を実施予定 ・今回導入するセンサー(XXXX型)はすでに欧米メーカーでは広く採用されており、市場に広く浸透している。これまで特段のリコールや製品事故等の報告はない。 										簡潔にわかりやすく記載して下さい	
4. ターゲットユーザー	<ul style="list-style-type: none"> ・サスペンションの調整に不慣れな初心者ユーザー。 ・サスペンションの細かい調整を要望する中級～上級ユーザー。またレース等に出場するホビーユーザーと幅広いターゲットを想定している。 											
5. 想定される利用シーン	路面状況が多様に変化する MTB コースでの走行											
6. 想定される市場規模	全国の油圧サスペンション推定販売数 XXXX を対象に、単価 XXXX 円 × 年間推定販売量 XXXX 本 = XXXXX 円(年間)を想定している。											
7. 販売予定時期	2023 年 5 月頃を予定											
8. 想定製造原価と予定販売価格(円)	想定製造原価	5,780 円										
	予定販売価格	17,900 円										
9. 年間予定生産数	300 本											
10. 年間目標販売数	170 本											
11. 開発の内外比率		自社実施	外部委託							助成金申請対象項目に☑して下さい		
A	商品企画	10	0							<input type="checkbox"/>		
B	設計・デザイン	10	0							<input type="checkbox"/>		

自社:外部の比率合計が、【10】になるよう数値を記入して下さい。また助成対象項目でない場合でも、比率を記入して下さい

募集要項、4. 助成額、A～G の項目から該当する項目を選択して記入して下さい

C	金型製作	0	10	<input checked="" type="checkbox"/>
D	試作	5	5	<input checked="" type="checkbox"/>
E	組立製造	10	0	<input type="checkbox"/>
F	試験	0	10	<input checked="" type="checkbox"/>
G	特許・実用新案登録			<input type="checkbox"/>

12. 企画書 (別途提出)

下記 A~D の要件を満たす企画書を別途作成・提出すること

- A. 企画書は「パワーポイント形式」で作成
- B. 募集要項「5. 改良の要件 ①~⑤」を満たしていることを明記する
- C. 開発品の特徴、諸元(寸法、素材等)を明記する
- D. 完成予想図を明記する

(注1) 上記項目について、必要に応じて図表や写真等(別添提出可)を用いて具体的かつ詳細に記載してください。

(注2) 上記「11. 開発の内外比率」について、自社実施と外部委託の合計比率が 10 になるよう数値を記載してください。

当てはまらない箇所は未記入で構いません。

(注3) 上記「12. 企画書」について、ワード・エクセル・その他形式での提出は不可とします。

5. 収支予算書

(1) 収入の部

費目	予算額(円)	助成額
助成金	516,740 円	助成額は、(2)支出の部合計額の 1/2、または上限 200 万円のいずれか低い方となります
自己負担金	516,740 円	
合計	1,033,480 円	

A~D の要件を満たし、本申請書に書ききれない追加事項、PR ポイント等があった場合はそれも含め別途企画書を提出して下さい。ワード、エクセル等の形式は不可とします

(2) 支出の部

項目	節	予算額	概要	見積書
金型等製作費	金型等製作費	300,000 円	インナーチューブ(XXX 金属製作所)	<input checked="" type="checkbox"/>
金型等製作費	金型等製作費	350,000 円	アウターチューブ(XXX 加工産業)	<input checked="" type="checkbox"/>
金型等製作費	金型等製作費	260,000 円	シングルクラウン(XXX 加工産業)	<input checked="" type="checkbox"/>
試作費	機材購入	3,480 円	オイルシール(東京 XXXX)	<input checked="" type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>

各項目の詳細を記入して下さい

募集要項、4. 助成額、A~G の項目から該当する項目を選択して記入して下さい

試験	疲労強度試験	120,000 円	JISXXX 適合検査 (日本車両検査協会)	<input checked="" type="checkbox"/>
				<input type="checkbox"/>
見積書提出は必須です、添付確認の☑を入れて下さい				
				<input type="checkbox"/>
合 計		1,033,480 円		

(注1) 上記に記載する事業費・対象項目について、見積書を添付してください。

(注2) 特許・実用新案関係費について、申請手を自ら行う場合は申請料等に係る経費明細を添付してください。

6. 予算執行計画書(2022年5月～2023年2月末)

年 月	項 目	節	予算額(円)
2022年/5月			
6月	金型等製作費	金型等製作費 (インナー・アウター)	650,000 円
7月	金型等製作費	金型等製作費 (シングルクラウン)	260,000 円
8月			
9月			
10月			
11月	試作	機材購入	3,480 円
12月	試験	疲労強度試験	120,000 円
2023年/1月			
2月			
合 計			1,033,480 円

7. 開発スケジュール

年/月 作業項目	2022年									2023年	
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
商品企画	○-----▽										
設計・デザイン		○-▽									
金型製作			○-----▽								
試作					○-----▽						
組立製造						○-----▽					
試験(自社検証)								○-----▽			
試験(外部検証)								○-----▽			
特許・実用新案登録											

1ヶ月を3分割し、スケジュールの起点を○、終点を▽として下さい。また起点と終点は点線で結んで表示して下さい。

開発に係る全てのスケジュールを記載して下さい。